

日時:2018年10月15日

場所:銀座ライオン6F

田中良子出版記念会

「不滅のランナー・人見絹枝」 (右文書院発行)

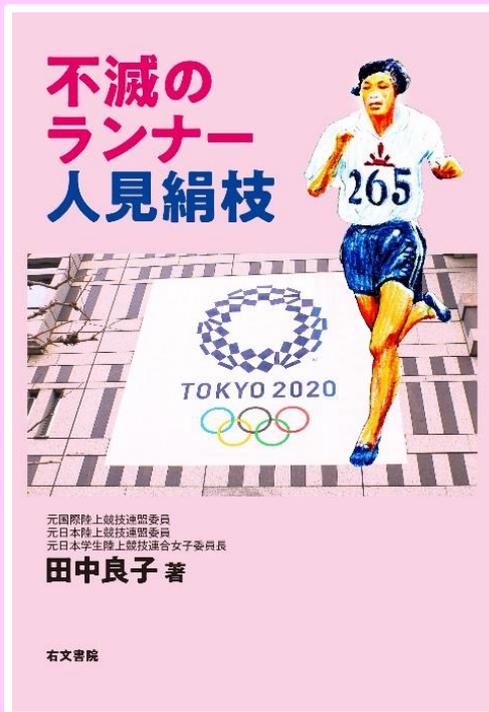


日本人女子初のオリンピックメダリストに輝いた3年後、24歳の若さで病死した伝説のランナー「人見絹枝」の生涯を描いた作品の著者田中良子(82歳)の出版記念会が銀座の老舗「銀座ライオン」で開催され、多くの関係者や報道陣が集まりました。田中良子といえば、東京教育大(現在の筑波大)で、短距離、ハードルなどで活躍し、卒業後は陸上競技の指導者、研究者として活躍すると同時に、日本陸連、アジア陸連、国際陸連の女子委員として活躍された方です。

田中さんの世代でも女子が活躍するには大変だった時代なのに、人見絹枝が出場したアムステルダム大会では、女子陸上が初めて採用された大会。女子の社会進出が本当に厳しかった時代に、敢然と世界に挑んだ大和撫子がいたことを、今の時代の方達に伝えたかったのです。



↑著者田中良子
←右文書院代表三武



御祝
日本女子体育大学
学長 石崎 朔子



祝 御出版 田中良子先生へ
法政大学女子高等学校
26期I組有志



御祝
出版おめでとうございます
増田明美 より



御祝
田中良子 様
株式会社アールビーズ
編集局長 下条 由紀子